

受講にあたっての留意点

BC519 リチウムイオン二次電池開発の歴史に見る技術革新の成否の要因

2017年1月吉日 制定

応募者は、以下の諸点について確認し、これら諸点について全て了承したうえで受講科目応募申込みを行う。

1. 遵守事項

受講者は、受講にあたっては受講票を常時携帯するとともに次の諸点を遵守する。

これらに違反する行為があった場合には、違反時に受講していた全科目の受講を取り消すとともに以降の受講科目応募申込みを認めないことがある。

また、違反行為によって生じる損害及び損害賠償等の全ての責任は当該受講者の責めに帰するものとし、お茶の水女子大学や知の市場事務局、開講機関、連携機関、講師など知の市場に係るいかなる機関、又は、個人も一切その責任を負わない。

- ① 講義室内での飲食/喫煙、及び、携帯電話の使用を禁止する。
- ② 講師、受講者、知の市場事務局員及び講義スライドなどの写真撮影、及び、録音を一切禁止する。
- ③ 自分の出したごみは持ち帰る。
- ④ 地震、火災などの緊急時には、それぞれ自己の責任で対応することとし、避難誘導などの対処は一切行わないので、自ら事前に避難場所などの確認をしておく。

2. 休講等

(1) 休講等の措置は以下のとおりとする。

① 台風等による気象警報の発表に伴う授業休講等の措置

台風等により、気象庁から京都府に「暴風警報」「大雨警報」、「洪水警報」、「大雪警報」、「暴風雪警報」（以下「暴風警報等」という。）が発令された場合、授業の取扱いは、表1のとおりとする。

暴風警報等の情報は、気象庁のホームページ、テレビ・ラジオ等のマスメディアによる報道等により、各自確認することとする。

表1

暴風警報等（京都府） 授業の取扱い

午後3時の時点で、暴風警報等が発令中の場合 “授業を休講”

② 交通機関の運休に対する授業休講等の措置

台風及びストライキ等により次のいずれかの交通機関が運休した場合、表2のとおり措置をとる。

- ・京都府のJR各線
- ・京都府の私鉄各線、地下鉄各線
- ・京都府の路線バス

ただし、各路線の部分ストライキ（拠点ストライキ）等による運休の場合は、平常どおり授業を行う。

表2 運休時間 授業の取扱い

午後1 時までに運転開始 平常どおり授業を実施
午後3 時の時点で運休 “授業を休講”

(2) その他の事情に伴う休講

上記(1)のほか、次のいずれかの場合には休講となる可能性がある。

- ① 当日の担当講師において、何らかの事情により開講場所に来られなくなった場合
- ② 行政機関から何らかの通知があった場合

3. 補講等

休講となった授業に関して補講を実施するか否かの決定及び補講を実施する場合の日時や場所などについては、開講機関である東洋システム株式会社のホームページ、知の市場ホームページ又は共通受講システムに掲載する。

4. レポート等の提出

(1) 回答・提出期限

- ① 小レポートの回答及び講義毎アンケートの提出期限は、講義日の翌日から6日目(木曜日の)の24時とする。これらの提出・回答は共通受講システムへの入力をもって行う。
- ② 最終レポート及び受講者アンケートの提出・回答の期限は最終講義の行われた日の翌週水曜日の24時とする。これらの提出・回答は共通受講システムへの入力をもって行う。

(2) 小レポート及び最終レポートは、原則として日本語にて回答する。特段の事情がある場合は、開講機関である東洋システム株式会社 事務局に了解を得ること。

5. 多数回にわたる欠席者に対する措置

開講機関は、多数回にわたる欠席者に対し、次の措置を講じる。

なお、「成績評価及び受講修了証等の発行に関する規定」に定めるとおり、知の市場においては、教室授業においては出席簿への署名、小レポートの回答及び講義毎アンケートの提出をもって出席とみなす。

(1) 教室授業を合計4回欠席した者に対し、これ以上欠席が続く場合には講義用資料等(講義概要、講義用PPT、小レポート課題等)の共通受講システムからのダウンロードを差し止めることがある旨を警告する。

(2) (1)の警告にもかかわらず、教室授業を合計6回欠席した受講者については、講義用資料等の共通受講システムからのダウンロードを差し止める。

(3) 様々な諸事情により止む無く欠席する場合は、代理者の出席を認める。ただし、受付けの際に、代理者である事を申し出ること。

6. 施設の活用

開講場所である各貸会議室の施設については、会場である会議室以外の施設等については、各貸会議室の規定に基づき利用すること。また、当施設内での事故やその他の事象については、お茶の水女子大学や知の市場事務局、開講機関、連携機関、講師など知の市場に係るいかなる機関、又は、個人も一切その責任を負わない。

以上